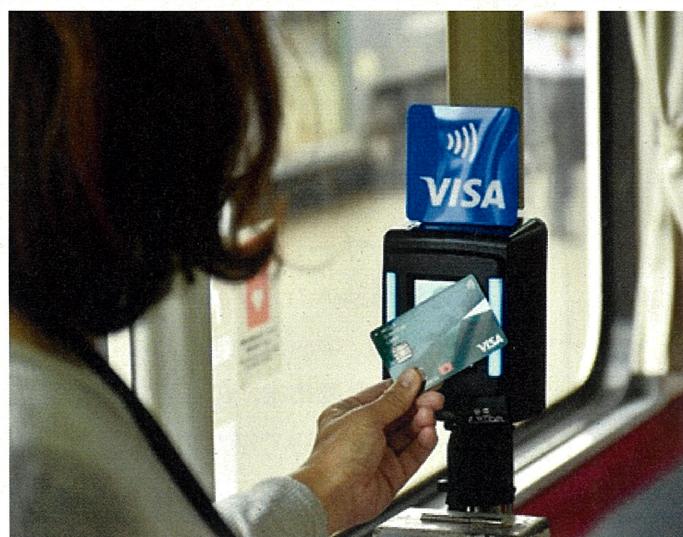


第3期
鹿児島市
中心市街地活性化
基本計画

概要版

平成30年3月23日 認定
令和5年8月30日 第7回変更



鹿児島市

あなたとわくわく



マグマシティ
鹿児島市

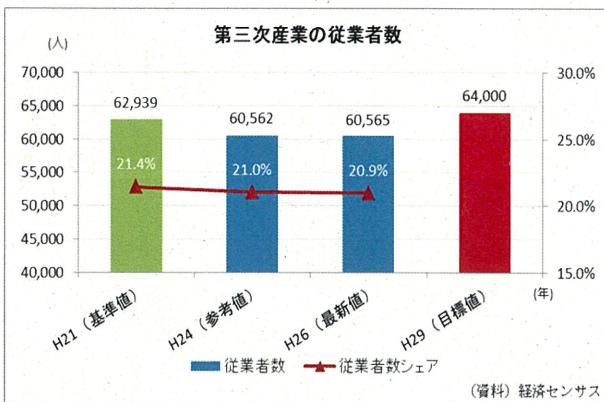
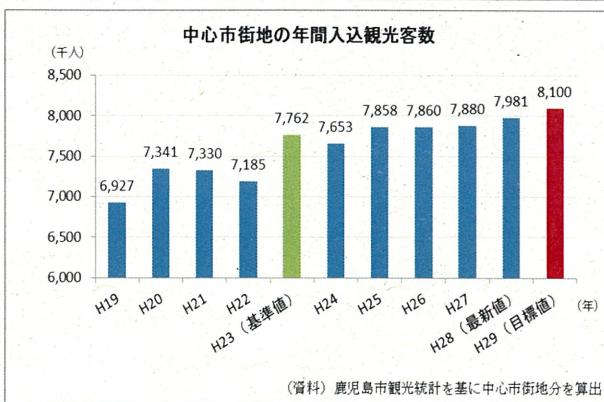
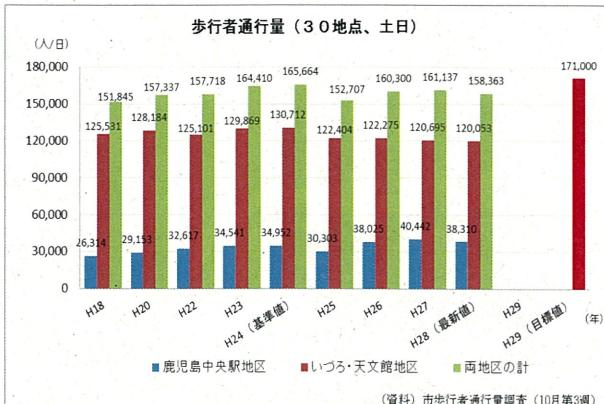
第1期・第2期計画の取組・状況

本市では平成19年に鹿児島市中心市街地活性化基本計画（第1期計画）を、25年には第2期鹿児島市中心市街地活性化基本計画（第2期計画）を策定し、それぞれ国の認定を受けた。第1期及び第2期計画の10年間で、各種プロジェクトを実施したことにより、市街地再開発ビルの整備、大型商業施設の増床、新市立病院の建設など都市機能の集積が進み、商店街と一緒にとなった多様なイベントに加え、新たな大型イベント等のソフト事業も官民一体となって展開したこと、年間入込観光客数は着実に増加し、歩行者通行量も鹿児島中央駅地区で増加傾向にあるなど、本市の中心市街地は一定の活性化が進んでいる。

第1期 計画	平成19年12月～25年3月（5年4ヶ月） 80事業（完了：39、実施中：40、未着手1）
第2期 計画	平成25年4月～30年3月（5年） 87事業（完了：19、実施中：68）

第2期計画の目標指標に掲げた歩行者通行量と第三次産業の従業者数は、目標の達成は厳しい状況にある。また、市街地再開発事業など一部事業で完了時期が延期となったことで、事業効果が十分に発現されていない面もある。その他、この10年間で、小売店舗数は減少し、小売業年間商品販売額は伸び悩み、空き店舗率は一旦改善したもののが増加傾向にあるなど、本市の経済活動の中心的役割を担う中心市街地を取り巻く環境は依然厳しい状況にあると考えられる。

第2期計画の数値



中心市街地

(1) 商業・サービス機能が相対的に低下

中心市街地外の大型商業施設の増加やネット通販の影響などにより、中心市街地では空き店舗が増加傾向にあるなど、中心市街地における商業の集積度合いが相対的に低下し、市民の来街機会が減少している。

- 多様な都市機能のさらなる充実を図ることが必要
 - ・安全・安心で魅力ある商業機能の整備
 - ・業務機能のさらなる充実
- 集客力を高めるための仕掛けづくりが必要
 - ・街なかへの出店・創業を促す取組
 - ・活気あふれる商店街づくり
 - ・街なか居住の推進
 - ・憩いややすらぎのある空間のさらなる充実
 - ・民間主導によるにぎわい創出の取組
 - ・公共交通の環境整備など回遊性向上に向けた取組

目標の達成状況

中心市街地に対する市民意向

(1) 歩行者通行量

平成 28 年の歩行者通行量は 158,363 人と、24 年の基準値（165,664 人）を下回る状況が続いている、計画期間内の目標達成は厳しい状況。

※最終年（H29）の数値：156,110 人

(2) 中心市街地の年間入込観光客数

28 年の中心市街地の年間入込観光客数は 798 万 1 千人と、25 年以降 4 年連続で増加しており、30 年の明治維新 150 周年や大河ドラマ「西郷どん」放送に向けた事業展開も予定していることから、目標達成は可能と見込んでいる。

※最終年（H29）の数値：8,212 千人

(3) 第三次産業の従業者数

26 年の第三次産業従業者は 60,565 人と、21 年からの減少傾向は下げ止まったものの、増加には至っておらず、計画期間内の目標達成は厳しい状況。

※最終年（H29）の数値：61,500 人

※第3期計画策定後に確定した最終年の数値

活性化の課題

(2) 観光客が滞在するための機能・取組が不十分

今後、市全体でさらなる人口減少が見込まれ、個人消費の縮小など地域経済への影響が懸念される中、観光客をさらに増加させ、観光消費の拡大につなげる必要があるが、中心市街地に滞在させるための機能・取組はまだ十分とは言えない。

- 本市の多彩な地域資源を生かした観光の魅力向上が必要
 - ・観光拠点の整備
- 国内外からの観光客を中心市街地に誘致し、受け入れるための取組が必要
 - ・宿泊観光客を増やす取組
 - ・クルーズ船の誘致の取組
 - ・コンベンション、各種イベントなど、MICE[※]の誘致強化に向けた取組
 - ・滞在時間を増加させる取組
 - ・観光案内機能など受入体制の充実に向けた取組

にぎわいの状況

- 中心市街地の来街者を対象に実施した回遊性・満足度調査によると、総じて、外国人や若者が増えた、街並み・景観がきれいになった、にぎやかになってきているなどの意見が多くかった。
- 本市第五次総合計画後期基本計画策定に係る市民意識アンケート調査では、「『中心市街地がにぎわっている』と感じる市民の割合」が、平成 23 年に 38.1% だったものが 28 年は 44.1% に上昇している。
- 中心市街地の商業者ににぎわいの状況を尋ねたところ、いづろ・天文館地区は改善に繋がっていないとの意見が多く、鹿児島中央駅地区は一定のにぎわいが保たれているとの意見が多いなど、地区による違いがみられた。

活性化の取組

- 回遊性・満足度調査において、中心市街地の活性化のために必要な取組を尋ねたところ、「イベントの実施」や「空き店舗対策」と回答した人が多かった。
- 民間事業者等との意見交換において、MICE[※]誘致の強化、大型バス（クルーズ船の乗客など）の乗降場所の整備を求める意見があったほか、さらに民間が自主的に取り組むことの重要性についての意見があった。

* MICE（マイス）：企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

3期計画の方向性

本市中心市街地が目指す将来像

観光・商業・交流によるにぎわいあふれる次代のまちづくり

〔計画区域〕約381ha

〔計画期間〕平成30年4月～令和6年3月（6年）

基本方針

基本方針①

個性と魅力に磨きをかけて
にぎわいあふれるまちづくり

- ・商業機能をはじめとする多様な都市機能のさらなる充実を図るとともに、街なかへの出店・創業を促す取組や活気あふれる商店街づくり、民間主導によるにぎわい創出を進めるほか、来街しやすく気軽にまち歩きを楽しめる取組や特色ある公共交通の環境整備なども進めることにより、「個性と魅力に磨きをかけてにぎわいあふれるまちづくり」を推進する。

基本方針②

国内外から選ばれる
魅力ある観光地づくり

- ・本市の多彩な資源を活用した観光の魅力向上や誘客、受入体制の充実に努めるなど、高い経済効果を生み出す国内外からの観光客をこれまで以上に増加させるとともに、滞在時間を増やす取組を進めることにより、「国内外から選ばれる魅力ある観光地づくり」を推進する。

目標・目標指標・目標値

目標① 商業・サービス機能の強化

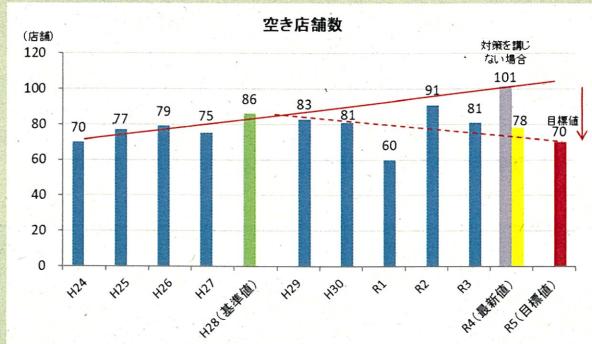
目標指標① 空き店舗数

基準値

86 店舗 (H28年度)

目標値

70 店舗 (R5年度)



トレンドによるR4年度推計値は101店舗であるが、各種取組による効果を見込み、70店舗を目標とする。

目標② 稼ぐ観光の実現

目標指標② 宿泊観光客数

基準値

295万3千人 (H28年)

目標値

322万人 (R5年)



トレンドによるR4年度推計値は295万8千人であるが、各種取組による効果を見込み、322万人を目標とする。

参考指標① 歩行者通行量

(30地点、土日平均)

基準値

158,363人/日 (H28年度)

目標値

171,000人/日 (R5年度)

参考指標② 「中心市街地がにぎわって いる」と感じる市民の割合

基準値

44.1% (H28年度)

目標値

50% (R3年度)

計画掲載事業一覧（計 120 事業）

（★印：3期計画からの新規事業）

市街地の整備改善

- 中央町 19・20 番街区市街地再開発事業
- 千日町 1・4 番街区市街地再開発事業
- ★浜町 1 番街区再開発事業
- 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業（道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設）
- いづろ・天文館地区回遊空間づくり推進事業
- 加治屋まちの杜公園（仮称）整備事業
- 舗装新設・歩道整備事業
- 無電柱化推進計画事業
- 自転車走行ネットワーク形成事業
- ★吳服町 2・3 番街区駐車場整備事業
- ★加治屋町 1 番街区市街地再開発事業
- ★まちなか建替え等促進事業
- ★市道バリアフリー推進事業
- 甲突川リバーサイドウォーク整備事業
- ★鹿児島港本港区エリアまちづくり事業
- ★甲突川千本桜再生プロジェクト事業

都市福利施設の整備

- ★中央町 16 番街区暮らし・にぎわい再生事業
- 千日町 1・4 番街区暮らし・にぎわい再生事業
- ★まちなか図書館（仮称）整備事業
- 中央町 19・20 番街区市街地再開発事業（ホール等整備）
- 国際交流センターの整備
- 市役所本庁舎整備事業
- 東千石町 12・13 番街区整備事業

街なか居住の推進

- 中央町 19・20 番街区市街地再開発事業【再掲】
- ★浜町 1 番街区再開発事業【再掲】
- コミュニケーション推進事業
- ★加治屋町 1 番街区市街地再開発事業
- 国際交流センターの整備【再掲】
- 安心安全パートナーシップ事業
- 青色防犯パトロール隊活動費補助事業
- ★街頭防犯カメラ設置費補助事業
- みんなの町内会応援事業

公共交通機関の利便性増進

- 鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業（道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設）【再掲】
- ★運賃クレジットカードタッチ決済導入事業
- ★鹿児島駅前停留場整備事業
- 超低床電車購入事業
- 都市交通システム整備事業
- コミュニケーションサイクル運営事業
- ★ネクストかごりん導入事業
- カゴシマシティビュー事業
- まち巡りバス運行事業
- 低公害低床型バス購入事業
- ★明治維新 150 周年記念電車製作事業
- ★新型花電車整備事業
- 路面電車観光路線検討事業

- イルカはいるかな事業
- 遊覧船運航事業
- 桜島フェリーよりみちクルーズ船運航事業
- 錦江湾魅力再発見クルーズ事業
- 桜島フェリークルーズ利用促進事業
- おぎおんさん（祇園祭）開催事業
- かごしま春祭開催事業
- いづろ・天文館地区公衆無線 LAN 整備事業
- ★クリスマスマーケット鹿児島開催事業
- ★鹿児島の中心で活性をさけぶ
- ★歩いて楽しめるまちづくり推進事業
- ★歴史・文化ゾーン活性化事業
- ★照国表参道歩行者天国実施事業

経済活力の向上

- アジア青少年芸術祭開催事業
- 文化薫る地域の魅力づくりプラン推進事業
- ★市民文化活動推進事業
- わくわく福祉交流フェア事業
- ★街なかリノベーション推進事業
- ★中小企業資金融資事業（街なかリノベーション推進資金）
- ★創業者テナントマッチング事業
- 頑張る商店街支援事業
- 街なかサービス推進事業
- 観光イベント創出支援事業
- 明治維新 150 周年事業
- 大河ドラマ「西郷どん」プロジェクト推進等事業
- おはら祭推進事業
- かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会開催事業
- 錦江湾潮風フェスタ開催事業
- 天文館ミリオネーション開催事業
- “美味のまち鹿児島”づくりイベント支援事業
- 鹿児島マラソン開催事業
- ★おぎおんさんあ宵祭開催支援事業
- ★中心市街地にぎわい創出支援事業
- ★まちなか夜間景観形成事業
- ★ナイトタイムエコノミー実証実験事業
- 中央町 19・20 番街区市街地再開発事業【再掲】
- 千日町 1・4 番街区市街地再開発事業【再掲】
- ★共同施設設置事業（いづろ・天文館地区）
- 鹿児島中央駅周辺一体的まちづくり推進事業
- ★甲突川リバーサイド利活用事業
- ★照国表参道歩行者天国社会実験事業
- ★ベンチャー型事業承継推進事業
- 地域繁盛店づくり支援事業
- ★観光情報多言語化モバイル活用事業
- ★鹿児島観光コンベンション協会体制強化事業
- ★鶴丸城跡「にぎわい」創出事業
- ★鹿児島市版DMO推進事業
- 民間建築物耐震化促進事業
- ★天文館新観光案内所設置事業
- ★プレミアムポイント事業
- ★大学連携による繁盛店づくりコンサルティング事業
- 鹿児島ぶらりまち歩き推進事業
- 外国人観光客受入事業
- ★宿泊施設等新型コロナ対策支援補助金
- ★“まってるし”鹿児島市宿泊キャンペーン事業
- ★宿泊施設新観光ビジネス支援補助金
- ★観光CRMアプリ推進補助金
- ★アフターコロナ・リカバリーサポート事業
- ★ユニバーサルツーリズム推進事業
- ★インバウンド向けフードダイバーシティ（食の多様性）推進事業
- ★加治屋町 1 番街区市街地再開発事業
- ★マイアミ通り歩いて楽しい空間づくり社会実験事業
- 東千石町 12・13 番街区整備事業【再掲】
- 鹿児島銀行新本店ビル建設事業（商業施設整備など）
- 鶴丸城楼門建設事業
- 都市型産業振興事業
- ★クリエイティブ産業創出拠点整備事業
- 新規創業者等育成支援事業
- ★女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業
- “We Love 天文館”活性化事業
- かごしま中央駅まつり開催事業
- テンテン天まち街興し事業
- ゾウさんはな通り活性化事業
- 天文館シネマパラダイスと周辺商店街連携事業
- ★天神びらもーる活性化事業
- ★一番街商店街にぎわい創出事業
- ★薩摩一條通り活性化事業
- ★G3 アーケード活性化事業
- ★天文館アプリ事業
- 「まちゼミ」開催事業
- ★中小企業資金融資事業（創業支援資金）
- ★鹿児島中央駅東口駅前広場観光案内所設置事業
- ★MICE 推進事業
- ★海外プロモーション推進事業

目標達成のための主な事業の概要

基本方針①

個性と魅力に磨きをかけてにぎわいあふれるまちづくり

目標①

商業・サービス機能の強化

●中央町19・20番街区市街地再開発事業 [中央町19・20番街区市街地再開発組合]



鹿児島中央駅の駅前という立地条件を生かし、商業・業務施設・ホール、住宅等を備えた再開発ビルを整備する。

鹿児島の陸の玄関にふさわしい都市景観の創出、商業・サービス機能の強化や街なか居住の推進を図る。

●鹿児島駅周辺都市拠点総合整備事業（道路、地域生活基盤施設、高質空間形成施設）[鹿児島市]



バス・タクシーなどの乗降場や歩行者用上屋などの駅前広場等を整備し、駅東西の交通結節機能を強化するとともに、自由通路整備や道路改良を実施し、回遊性のある歩行者ネットワークを形成する。本市の北の玄関口にふさわしい都市空間を形成し、来街者の利便性や集客力の向上を図る。

●鹿児島銀行新本店ビル建設事業（商業施設整備など）[民間事業者]



鹿児島銀行本店ビルを建替え、市内に分散している業務機能等を集約し金融サービスの一層の充実を図るとともに、同ビル内に商業施設を整備する。銀行・商業がマッチングした新たなビル形態とすることで集客力の向上を図る。

●女性・学生・シニア起業チャレンジ支援事業[鹿児島市]



起業・ベンチャーに関心や意欲を持つ女性、学生、シニアに対し、起業セミナー等の開催や相談支援を実施する。
街なかにおける新規創業の促進を図る。

●街なかリノベーション推進事業 [鹿児島市]



実際の遊休不動産を使い、専門家にリノベーションによる再生手法を学ぶなど、空き店舗等の再生を担う人材育成を図るリノベーションスクール等を開催する。街なかへの出店促進や民間主導によるまちづくりの推進を図る。

●地域繁盛店づくり支援事業 [鹿児島市]



実践的なセミナーや受講者の店舗での指導を組み合わせた研修会を開催し、地域商業をリードする人材・店舗を育成する。魅力があり、商店街のにぎわい創出を牽引する繁盛店の育成により、集客力の向上を図る。

●頑張る商店街支援事業 [商店街・通り会等]



商店街等が独自のアイデアや創意工夫を生かし、商店街の活性化を図るために実施するイベント等に対し、助成を行う。活気あふれる商店街づくりの推進により、集客力の向上を図る。

●「まちゼミ」開催事業 [商店街・通り会等]



商店街の店主等が講師を務め、プロならではの専門的な知識や情報などを無料で受講者に伝える「まちゼミ」を開催する。新規顧客の獲得や来店者のリピート率向上につながるなど、集客力の向上や民間主導によるまちづくりの推進を図る。

基本方針②

国内外から選ばれる魅力ある観光地づくり

目標②

稼ぐ観光の実現

●鶴丸城楼門建設事業

[鶴丸城御楼門建設協議会、鹿児島県]



明治6年（1873年）に焼失した鶴丸城本丸の入口である御楼門や楼門と連なり城郭を構成する重要な要素である御角櫓を建設し、文化施設等が集積する歴史・文化ゾーンのさらなる充実や交流人口の拡大を図る。

明治6年（1873年）に焼失した鶴丸城本丸の入口である御楼門や楼門と連なり城郭を構成する重要な要素である御角櫓を建設し、文化施設等が集積する歴史・文化ゾーンのさらなる充実や交流人口の拡大を図る。

●大河ドラマ「西郷どん」プロジェクト

推進等事業 [大河ドラマ「西郷どん」鹿児島市
推進協議会、鹿児島島觀光コンベンション協会]



大河ドラマ「西郷どん」の放送に合わせ、大河ドラマ館の運営や広報宣伝等を行うほか、中心市街地内に設置する特設觀光案内所の運営を行い、交流人口の拡大や滞在時間の増加を図る。

大河ドラマ「西郷どん」の放送に合わせ、大河ドラマ館の運営や広報宣伝等を行うほか、中心市街地内に設置する特設觀光案内所の運営を行い、交流人口の拡大や滞在時間の増加を図る。

●鹿児島島觀光コンベンション協会体制強化事業 [鹿児島市、鹿児島島觀光コンベンション協会]

DMOの設置を視野に入れた取組を推進するため、コンベンション協会の組織体制を充実・強化する。
観光客の誘致・受入体制の充実とともに、地域の収益力強化に向けた商品開発等の取組を推進し、交流人口の拡大や滞在時間の増加を図る。

※ 本事業については、鹿児島市DMO戦略プランを策定するなど、DMO推進に向けた具体的な取組が進んだことから、令和元年度から「鹿児島市版DMO推進事業」として取組を継続・発展させる。

2つの目標にまたがる取組

●千日町1・4番街区市街地再開発事業 [千日町1・4番街区市街地再開発組合]

いづろ・天文館地区のほぼ中央に位置し、天文館通電停前という立地を生かし、商業・業務施設、ホテル、広場等を備えた再開発ビルを整備する。

安心・安全で魅力ある商業施設の整備による商業・サービス機能強化や宿泊施設、広場、觀光案内所の整備により、交流人口の拡大や滞在時間の増加を図る。



●明治維新150周年事業

[鹿児島市、明治維新150年カウントダウンイベント
チーム会議、薩摩維新ふるさと博実行委員会]



明治維新から150周年を迎える平成30年を機に、大河ドラマ「西郷どん」とも連動し、「維新のふるさと鹿児島市」を国内外に広く印象付けられるようなイベント等を開催し、集客力の向上や交流人口の拡大を図る。

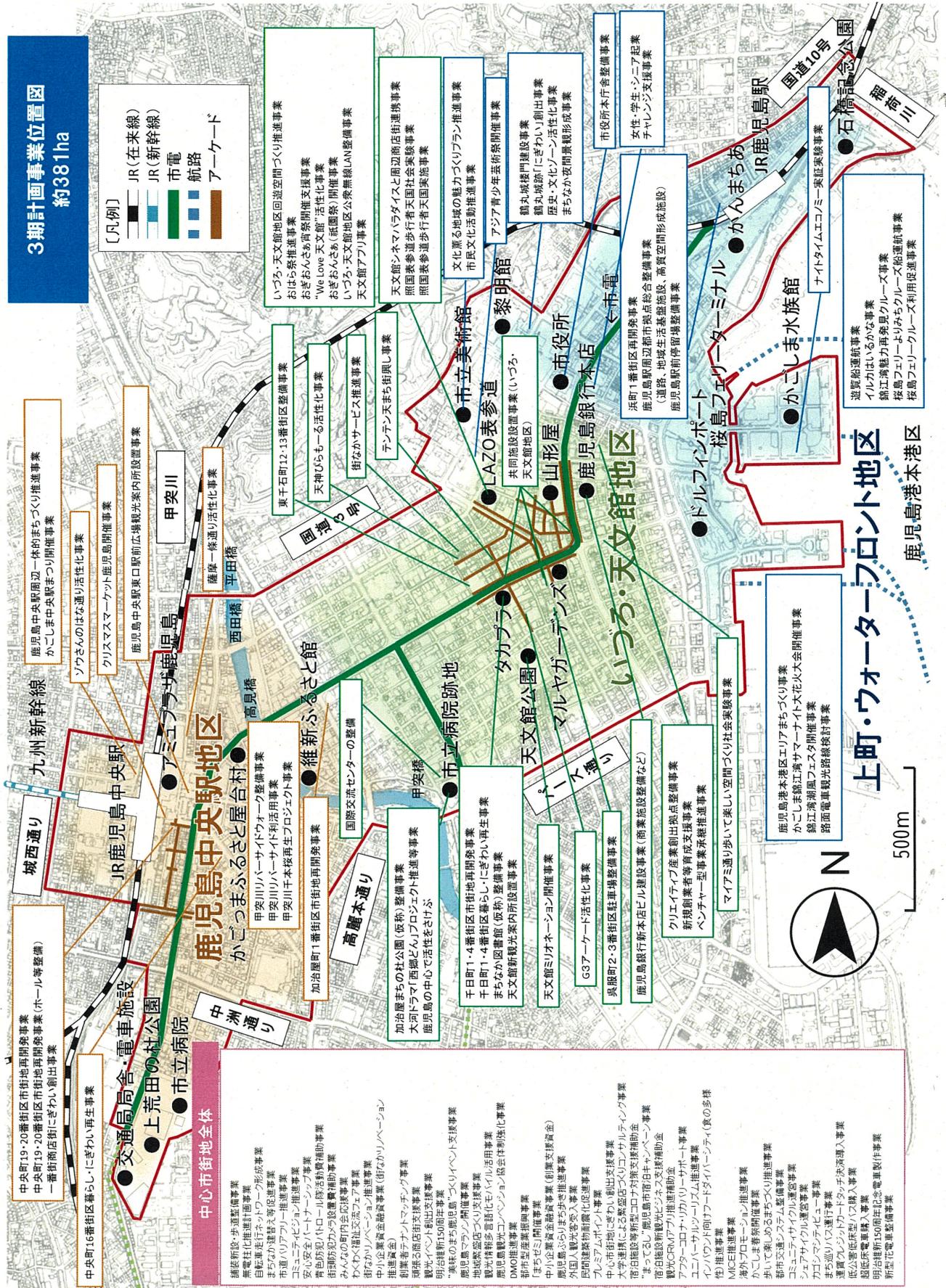
●外国人観光客受入事業

[民間事業者、鹿児島市国際交流財団、鹿児島市]



外国人観光客の誘客強化やクルーズ船の誘致・受入、来街者のまち歩き環境の整備等により、交流人口の拡大や受入体制の充実を図る。

3期計画事業位置図 約381ha



お問い合わせ先 鹿児島市 産業政策課 中心市街地活性化推進室

〒892-8677 鹿児島市山下町 11 番 1 号

TEL 099-216-1307 FAX 099-216-1303

E-mail : chukatu@city.kagoshima.lg.jp

※基本計画は市のホームページでご覧いただけます

鹿児島市 中活計画

検索